

多機能型小型動力ポンプ付積載車

仕 様 書

令和7年度事業

与 謝 野 町

目 次

第 1	総則
第 2	提出書類
第 3	概要
第 4	仕様

多機能型小型動力ポンプ付積載車 仕様書

第1 総則

1. 本仕様書は、与謝野町（以下「当町」という。）が導入する多機能型小型動力ポンプ付積載車（以下「積載車」という。）の艀装等について定めたものである。
2. 当該車両は、当町が指定する資機材等を積載し、火災、水災、その他の災害に対し速やかに消防活動ができるもので、この仕様書に定めるほか、下記の関係法規等に適合し、緊急車両として承認が得られること。
 - (ア) 道路運送車両法（昭和26年法律第185号）
 - (イ) 道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）
 - (ウ) 動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令（昭和61年自治省令第24号）
 - (エ) その他関係消防機器の技術上の規格
 - (オ) その他関係法令
3. 受注者は、契約に当たりこの仕様書を了承し、契約すること。（但し、入札前に疑義が生じた場合は、当町に質問し十分に熟知した上で入札すること。）
4. 受注者は、契約後仕様書詳細について当町担当員と打合せを行い、この仕様書第2の1に定める製作承認書類（契約後受注者にて制作のこと。）を当町に提出し、承認を得て製作に着手すること。
5. 受注者は、製作に当たりこの仕様に疑問が生じた場合は、当町担当員に連絡の上承認又は指示を受けること。
6. 受注者は、製作に当たりこの仕様書を変更する必要がある場合には、当町担当員と打ち合わせの上、変更承認図を提出し、承認を得ること。
7. 受注者は、製作全般にわたり厳重な検査を実施すること。
8. 受注者は、設計、製作、材料、部品等に関し、特許その他権利上の問題が発生した場合には、その責任を負うこと。
9. 受注者は、製作工程表に基づき、次の検査を受けること。
 - (ア) 艀装中間検査（当町が適当と判断する時期）
 - (イ) 完成検査
10. 納入場所及び納期等は、次の通りとする。
 - (ア) 納入場所：京都府与謝郡与謝野町字弓木1145番地 第2分団消防車庫
 - (イ) 納 期：令和8年3月31日
天災地変、その他受注者の責めに帰することのできない理由がある場合は、遅延の見込みが確認され次第、当町担当員に報告し、別途協議すること。
 - (ウ) 納入条件：当該車両の完成に際して、受注者は当町の承認を得て、自動車新規登録検査を受け当町に納入すること。但し、自動車税、自動車損害賠償責任保険、リサイクル料金及び登録に係る諸費用は当町が負担する。
 - (エ) 説 明：納入当日又は当町が指定する日程にて、消防団員向け車両及び積載品の操作等の説明を行うこと。但し、説明を受けた事以外で機器の取扱い等に関して疑義が生じた場合、無償で技術指導を行うこと。

第2 提出書類

1. 受注者は、当該車両の製作に先立ち、契約後速やかに当町担当員と細部の打ち合わせを行い、次の製作承認書類をA4版ファイルに綴り込み2部製本し当町に提出する。
その後、当町の承認を受けた上で、車両製作を開始するものとする。

(ア) 製作工程表	2部
(イ) 艤装外観図	2部
(ウ) 資機材配置図	2部
(エ) 契約金額内訳書	2部
(オ) その他指示あるもの	2部
2. 受注者は、納入時に次の書類を提出すること。(ファイル綴)

(ア) 艤装外観図	2部
(イ) 資機材配置図	2部
(ウ) 改造自動車等検査結果通知書	2部
(エ) 車検証写	2部
(オ) 艤装工程中写真	2部
(カ) 取扱説明書(シャシ取説は1部)	2部
(キ) その他指示のあるもの	2部

第3 車両概要

1. 積載車は、道路運送車両法(昭和26年法律第185号)及び道路運送車両の保安基準(昭和26年運輸省令第67号)に適合し、緊急自動車として承認が得られるものとする。また、自動車NOx・PM法の車種規制によって適用される排出基準を満たすこと。
2. 乗車人員の乗降時及び走行時における安全の確保に必要な握り棒、手すり及び安全帯を設けてあること。
3. 使用する製品は、支給品以外全て新規製品であること。

第4 シャシ仕様

1. シャシ

次の条件を満たす国産メーカーの最新機種とする。(同等車種可)

2025年度式 ダブルキャブ車、4WD、6人乗り、寒冷地仕様
ディーゼルエンジン・オートマチック車

参考車種：トヨタダイナ(2DG-GDY281)、4WD、寒冷地仕様、6AT、
2,754cc

主な装備品：ABS装置・SRSエアバッグ(運転席)付

エアコン、パワーステアリング、サイドバイザー、フロアマット、車輪
泥除け他メーカー標準装備品が取り付けられていること。また、カーラジオ
はAM/FM電子チューナーラジオとする。

2. 小型動力ポンプ

トーハツ株式会社製 V F 6 3 B S (4 S T ※ポンプ工具を含む)

- | | |
|------|---|
| 規 格 | (ア) 級別 B 2 級
(イ) 日本消防検定協会自主表示対象機械器具受託試験適合品。
(ウ) 乾燥重量にて 8 4 . 5 k g |
| エンジン | (エ) 直列 3 気筒水冷 4 ストロークガソリン
(オ) 出力 2 2 k W = 3 0 P S
(カ) 始動方式 (セルスターター・リコイルスターター式)
(キ) E C U / インジェクター
(ク) デジタル C . D . イグニッション式
(ケ) オーバーヒート防止装置
(コ) 冷却水還流式 |
| ポンプ | (サ) 大型アルミ・オイルレス真空ポンプ
(シ) 片吸込 1 段タービンポンプ
(ス) ドレンバルブレス放水口 |

3. 形 状

形状の大要は、ダブルキャブ内に隊員席、後部荷台前方に大型箱型収納庫を取り付け、左右開口扉はシャッターにて各装備品が取り出せる構造とし、ポンプ積載装置、リヤステップ、梯子、照明灯等を取り付け、運転席上部に赤色警告灯（標識灯組込み型）、電子サイレン等を設ける。又、後部天井面及び後部艀装下面はアルミ縞板張りとし、防水・防錆処理を施すこと。リヤステップもアルミ製とする。

両側シャッター上部へ L E D 照明（L P - 5）を取り付ける。

純正バックアイカメラを荷台後部の適切な個所へ移設する。

4. 乗車定員

乗車定員は 6 名とする。（前部 3 名、後部 3 名）

5. 艀 装

(ア) 車両の完成寸法は、次の通りとする

全長 : 5, 1 0 0 m m 程度

全高 : 2, 5 0 0 m m 程度

全幅 : 1, 7 0 0 m m 程度

(イ) 荷台後部収納部

スライドダウン式ポンプ積載装置を設け、振動、衝撃、過激な使用に耐えるようフレームを二重に製作し、一方をボディー床面に固定、一方は引き出し式とする。

その他活動上必要な装備品を固定収納出来ること。

また、ポンプ格納部付近を照らす L E D 作業灯を取り付けること。

(ウ) 荷台前部収納庫

後部前方収納庫はホース、資機材、その他指定された物を収納出来るよう棚を設けること。各部には、庫内灯を設けること。

(エ) ホース背負器等取付け装置

ホース背負器（2 本用）取付装置を収納庫内の適切な位置に 4 台分以上取り付けること。

(オ) 警報装置

電子サイレン（音声合成装置付）を運転席キャビンに埋め込み設置し、出隊広報及び直進広報スイッチを付近に設置すること。

(カ) 照明及び灯火

赤色警告灯（２スピーカ内蔵）は、運転席上部に取り付け、操作スイッチは電子サイレンと連動させ、車両前部及び後部に警告等連動の超高輝度ＬＥＤ灯を左右に取り付ける。伸縮・回転式サーチライトを荷台後部に２灯取り付け、後輪照射灯を左右に取り付けること。

(キ) メインスイッチの設置

バッテリー保護のため運転席付近にメインスイッチを設けること。

(ク) その他の装置

- ① 車体荷台部の適切な位置に旗立て装置を取り付けること。
- ② 車体荷台部の適切な位置に車輪止め固定装置を設けること。
- ③ 牽引フックを設けること。
- ④ 付属品取り付け装置
 - ・ ノズル立・消火栓開閉金具・スコップ・金てこ等は、後部収納部の適宜な箇所に取り付けること。
 - ・ スタンドパイプを後部荷台部の適宜な箇所に取り付けること。
 - ・ 管鎗キャッチは、後部荷台部の適宜な箇所に２ヶ所設けること。
 - ・ 後部荷台部の適宜な箇所に吸水管 8 mを取り付けること。
 - ・ トビ取付装置を吸水管上部に２箇所設けること。
 - ・ ホースブリッジを取り付ける箇所を設けること。
 - ・ アルミ二連梯子を適切な位置に取り付けること。
 - ・ 分岐管立を左右に取り付けること。
 - ・ 燃料携行缶を取り付ける箇所を設けること。
 - ・ 消火器（車両用）を後部の適切な位置に取り付けること。
 - ・ 発電機及び照明装置（三脚付）・コードリールを適切な位置に取り付けること。
 - ・ 可能な範囲で現有車両の積載品の一部を適宜な位置へ取付けること。

なお、詳細については受注者と打ち合わせするものとする。

- (ケ) ダブルキャビン内に水利図を収納する枠（400mm×400mm×70mm 程度）を設けること。
- (コ) ダブルキャビン内にヘルメット等を掛けるフックを取り付けること。
- (サ) タイヤはスタッドレスタイヤとし、スペアタイヤはシャシ固定とすること。
- (シ) 後退警報ブザーはフルタイム作動するようにすること。
- (ス) 消防団章は、自動車前面グリル中央に取り付けること。
- (セ) 現有車両の消防無線機は、運転席付近・アンテナは車両上部へ取り付け、外部スピーカー（切替スイッチ含む）に接続すること。
- (ソ) 車両用バッテリー及び小型動力ポンプ用バッテリーに充電装置（管理器）を車両に固定式にて取付け、電源（１００Ｖ）はマグネット式で容易に脱着できること。
- (タ) ウインカーに音声警報装置を取り付けること。

- (チ) マップランプを助手席及び後部座席に各 1 個取付けること。
- (ツ) ダブルキャビン内に A E D 固定装置を 1 ヶ所設けること。
- (テ) 後部収納部等に救助資機材を収納する格納箱の固定装置を設けること。

6. 塗 装

車体の塗装は、下処理を充分に行い、全面赤色とする。

7. 記入文字

当町が指定する文字を車両にいれること。なお、詳細は別途指示する。

8. 取付部品は、次のとおりとする。

例示品（例示品の製造が中止している場合はその後継品とする）が示されているものは、その例示品の同等品、例示品が示されていないものは中等以上の品質を有するものとする。

No.	品 名	内 容	個 数
1	L E D 赤色警光灯	A Z D - L Y	1 式
2	電子サイレンアンプ	T S K - D 1 5 2	1 式
3	赤色点滅灯	L F 1 0 1	4 灯
4	消防団章		1 個
5	サーチライト	L E D 2 4 W	2 個
6	スタッドレスタイヤ	スペア含む	8 本
7	後輪照射灯		2 灯
8	外部スピーカー	無線機用・内外切替スイッチ付	1 式
9	マップランプ		2 個
1 0	バッテリー管理器		1 式
1 1	無線機材取付		1 式
1 2	キャブ室内灯	L E D	1 式
1 3	旗立て	訓練旗含む	1 式
1 4	地図収納箱	ペン立て付	1 式
1 5	シャッター照明灯	L P - 5	2 個
1 6	バックアイカメラ	モニター含む	1 式
1 7	ポンプ室作業灯	L E D	1 式

※メーカー標準付属品と重複するものは除くことができる。

9. 付属品は、次のとおりとする。

例示品が示されているものは、その例示品の同等品、例示品が示されていないものは中等以上の品質を有するものとする。

No.	品 名	内 容	個 数
1	吸水管 8 m	NEW L F - R S ロープ金具付	1 本
2	吸水管バンド	ベルト式	1 組
3	吸水管ストレナー	プラ製	1 個
4	吸水管ちりよけかご	プラ製 白	1 個
5	吸水管枕木	プラ製	1 個
6	吸水管ガイドロープ	1 0 φ × 1 0 m 金具付	1 本
7	消火栓媒介金具	A D 7 5 - 6 5 (逃し弁付)	1 個
8	消火栓開閉金具	地下式・地上式各 1 丁	1 式
9	スタンドパイプ	P S - 6 5	1 本
1 0	分岐管	W B 6 5 ・ 6 5	1 個
1 1	ストレート管槍	P P - 6 5 A ・ E X S ・ L	1 本
1 2	可変噴霧ノズル	N V - 6 5 B X	1 個
1 3	ホース背負い器	O 2 H S O 2 A 2 本用	4 器
1 4	ホースブリッジ	スーパー L	1 組
1 5	L E D 投光器	L E F - N 2 0 0 5 K D 三脚付	1 台
1 6	発電機	E U 9 i e n t r y	1 台
1 7	コードリール	B W M - 1 3 0 K 3 0 m	1 台
1 8	燃料携行缶	1 0 ℓ	1 缶
1 9	梯子	アルミ製 2 連 3 . 6 m 鑑定品	1 脚
2 0	車輪止め	ゴム製	1 組
2 1	タイヤチェーン	シングル用	1 式
2 2	消火器	自動車用 2 0 型	1 本
2 3	とび口	グラスファイバー製 6 尺	1 丁
2 4	剣先スコップ		1 丁
2 5	金てこ	長さ 8 0 0 mm	1 丁
2 6	A E D	A E D - 3 1 0 0	1 台
2 7	布担架	G O ストレッチャー	1 枚
2 8	牽引ロープ	3 t 用	1 本
2 9	コンクリート破壊器具	ハンディブレイカー (ビートル付)	1 台
3 0	救急セット	少人数用	1 式
3 1	トランシーバー	D J - P 2 2 2 (L)	4 個

※メーカー標準装備品と重複するものについては、除くことができる。

※A E D を積載するため、入札参加者は高度管理医療機器等販売業許可証を有するものであること。